

届出

[平成22年度設置]

計画の区分：学部の学科設置

大阪樟蔭女子大学 学芸学部 国際英語学科

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 樟蔭学園
平成22年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名

職名・氏名 ジムブチョウ 事務部長 タカダ オサム 高田 修

電話番号 06-6723-8265

（夜間） 06-6723-8265

F A X 06-6723-8348

e-mail shomu@osaka-shoin.ac.jp

る。

（注）1 「計画の区分」は届出時の基本計画書の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

届出時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には届出時の旧名称を記載いただき、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例） 〇〇大学 △△学部
（□□学部）

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例）

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 〇〇学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科（通信教育課程）」

「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学 校 法 人 樟 蔭 学 園

(2) 大学名

大 阪 樟 蔭 女 子 大 学

(3) 大学の位置

〒577-8550

大阪府東大阪市菱屋西4丁目2番26号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	届 出 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(モリ シンタロウ) 森 眞太郎 (平成11年5月24日)		
学 長	(モリタ ヨウジ) 森田 洋司 (平成18年4月1日)	(トクナガ マサオ) 徳永 正直 (平成22年4月1日)	任期満了につき改選(22)
学 部 長	(クズヤ ツネヒコ) 葛谷 恒彦 (平成18年4月1日)		
学科長等	(カシノ ケンジ) 柏野 健次 (平成22年4月1日)	(フジサワ ヨシキ) 藤澤 良行 (平成22年4月1日)	自己都合により退職のため新たに選出(22)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成19年度に報告済の内容 → (19)

平成22年度に報告する内容 → (22)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて見え消し修正するとともに、上記と同様に「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は、平成19年度開設の4年制の学科の場合（平成22年度までの4年間）ですが、開設年度・修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が3年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）

(5) - ① 調査対象学部等の名称、定員

調査対象学部等の 名称（学位）	設 置 時 の 計 画				備 考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
学芸学部 国際英語学科 学士（国際英語）	年 4	人 70	年次 人 0	人 70	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平均入学定員 超過率	備 考
A 入学定員	() 人	() 人	() 人	70 (-) 人	0.35倍	
志願者数	()	()	()	61 (-)		
受験者数	()	()	()	58 (-)		
合格者数	()	()	()	47 (-)		
B 入学者数	()	()	()	25 (-)		
入学定員超過率 B / A	()	()	()	0.35 (-)		

- (注) ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入し、平均入学定員超過率も同様の方法としてください。
 ・ 「平成22年度」には、平成22年5月1日現在の状況を記入してください。
 ・ 「平成19～21年度」には、確定した数値を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備 考
1 年次	[]	[]	[]	[-] 25	
2 年次	[]	[]	[]	[]	
3 年次	[]	[]	[]	[]	
4 年次	[]	[]	[]	[]	
計	[]	[]	[]	[-] 25	

- (注) ・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 各年度の5月1日現在の状況を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区 分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成19年度	計 []	(累積) 計 []	[] % %
	うち平成19年度入学者 人	うち平成19年度 人	
	(主な退学理由)		
平成20年度	計 []	(累積) 計 []	[] % %
	うち平成19年度入学者 人	うち平成19年度 人	
	うち平成20年度入学者 人	うち平成20年度 人	
	(主な退学理由)		
平成21年度	計 []	(累積) 計 []	[] % %
	うち平成19年度入学者 人	うち平成19年度 人	
	うち平成20年度入学者 人	うち平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	うち平成21年度 人	
(主な退学理由)			
平成22年度	計 [-] 0	(累積) 計 [2 5]	[-] % 0 %
	うち平成19年度入学者 人	平成19年度 人	
	うち平成20年度入学者 人	平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 0人	平成22年度 25人	
(主な退学理由)			

(注)・[]内には、留学生の状況について内数で記入してください。

- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、各対象年度における退学者数を開設年度から当該年度までの入学者（累積）で除した割合（%）を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他
- ・「平成22年度」については5月1日現在の状況を記入してください。
- ・「平成19～21年度」には、確定した数値を記入してください。

2 授業科目の概要

<学芸学部 国際英語学科>

(1) 授業科目表

(学芸学部 教養教育科目)

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					備 考
			必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手	
I 基礎 科目 基	教養ゼミナールA	1・2・3・4		1		3	+				福田准教授自己都合で退職(22)
	教養ゼミナールB	1・2・3・4		1		3	+				福田准教授自己都合で退職(22)
	樟蔭の窓	1前		2		1					
共通基 礎科目 Ⅱ (外国語)	Essential English A	1前	1			1		+			マエダ講師自己都合で退職(22)
	Essential English B	1後	1			1		+			マエダ講師自己都合で退職(22)
	Essential English C	1前	1								
	Essential English D	1後	1								
	Essential English E	2前	1			1					
	Essential English F	2後	1			1					
	Elective English A	3・4前後		1		1					
	Elective English B	3・4前後		1							
	Elective English C	3・4前後		1							
	Elective English D	3・4前後		1							
	海外外国語演習A	2・3・4集		2							
	海外外国語演習B	2・3・4集		2							
	異文化演習	1・2・3・4集		1							
	ドイツ語Ⅰ	1・2・3・4		1							
	ドイツ語Ⅱ	1・2・3・4		1							
	フランス語Ⅰ	1・2・3・4		1		1					
	フランス語Ⅱ	1・2・3・4		1		1					
	中国語Ⅰ	1・2・3・4		1							
	中国語Ⅱ	1・2・3・4		1							
	朝鮮語Ⅰ	1・2・3・4		1							
朝鮮語Ⅱ	1・2・3・4		1								
(共通基 礎科目 Ⅲ 情報)	情報と人間	1前	2								
	電子社会とネットワーク	1・2・3・4		2							
	情報とメディア	1・2・3・4		2							
	情報処理基礎A	1前	1								
	情報処理基礎B	1後	1								
	情報処理A	2前		1							
情報処理B	2後		1								
人間 と健康	現代社会と心の健康	1・2・3・4		2							
	女性と健康	1・2・3・4		2							
	食育ー食と健康ー	1・2・3・4		2							
	運動と健康A	1前	1								
	運動と健康B	1後	1								
	スポーツ実習A	2・3・4前		1							
	スポーツ実習B	2・3・4後		1							
人間 の探 求 存 在	哲学	1・2・3・4		2							
	倫理学	1・2・3・4		2							
	宗教学	1・2・3・4		2							
	自己の探求と発見	1・2・3・4		2			+				福田准教授自己都合で退職(22)
人間 の文 化 と 歴 史	言語学	1・2・3・4		2							
	文学	1・2・3・4		2		1					担当者を追加(22)
	女性学・女性史	1・2・3・4		2		1					
	文化人類学	1・2・3・4		2							
	美術史	1・2・3・4		2							
	歴史学	1・2・3・4		2							
人間 と社会	日本国憲法	1・2・3・4		2							
	法律学	1・2・3・4		2							
	政治学	1・2・3・4		2							
	経済学	1・2・3・4		2							
	社会学	1・2・3・4		2							
	マスコミ論	1・2・3・4		2							
	ボランティア活動論	1・2・3・4		2							

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
人間 と自然	自然の原理	1・2・3・4		2							
	生命科学	1・2・3・4		2							
	数学的思考法	1・2・3・4		2							
	科学技術論	1・2・3・4		2							
	宇宙の始まりと地球の未来	1・2・3・4		2							
総合 科目	現代企業論	1・2・3・4		2							
	人権と福祉	1・2・3・4		2							
	環境問題	1・2・3・4		2							
	国際社会と平和	1・2・3・4		2							
	芸術と鑑賞	1・2・3・4		2							
	地域と子育て支援	1・2通		1							
	子育て支援実践	2・3・4通		2							

- (注) ・届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載いただき、届出時より変更されているものは赤字で見え消し修正いただき、「備考」に赤字で理由・変更年等を記入してください。
- ・「配当年次」について、届出時に開講時期を記載する必要がなかった学部等(平成19年度届出以前)についても、届出時の状況を黒字で記載いただき、平成22年5月1日現在の状況を赤字で見え消し修正してください。

(2) 授業科目数

届出時の計画				変更状況				備 考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
11科目	56科目	0科目	67科目	11科目	56科目	0科目	67科目	
				[—]	[—]	[—]	[—]	

- (注) ・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(専攻科目)

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
目 学 科 入 門 科	大学入門セミナー	1前	1			1 1	2				福田・堀准教授自己都合により退職 (22)
	国際英語学入門	1前	2			2					柏野教授自己都合により退職 (22)
	国際教養入門	1前	2			1	1				堀准教授自己都合により退職 (22)
学 科 基 礎 ス キ ル 科 目	グラマー/ライティングA	1前	1			4					クラス数を減らした為、担当者変更 (22)
	グラマー/ライティングB	1後	1			4					クラス数を減らした為、担当者変更 (22)
	オーラル・コミュニケーション1A	1前	1			1	1				
	オーラル・コミュニケーション1B	1後	1			1	1				
	アクティブ・リーディングA	1前	1			2					クラス数を減らした為、担当者変更 (22)
	アクティブ・リーディングB	1後	1			2					クラス数を減らした為、担当者変更 (22)
	オーラル・コミュニケーション2A	2前	1								
	オーラル・コミュニケーション2B	2後	1								
	クロス・リーディングA	2前	1								
	クロス・リーディングB	2後	1								
	エッセイ・ライティングA	2前	1								
	エッセイ・ライティングB	2後	1								
	上級オーラル・コミュニケーションA	3前	1			1	1				
	上級オーラル・コミュニケーションB	3後	1			1	1				
	上級ライティングA	3前	1					1			
	上級ライティングB	3後	1					1			
	エクステンシブ・リーディングA	3前	1				1				
	エクステンシブ・リーディングB	3後	1				1				
学 科 基 礎 教 養 科 目	言語学概論	1前		2		1					堀准教授自己都合により退職 (22)
	比較文化学概論	1前		2			1				
	英語学概論A	1後		2		1					
	英語学概論B	2前		2		1					
	英米文学概論A	1後		2		1					
	英米文学概論B	2前		2							
	日本語教育学概論	1前		2		1					
	日本語教授法	2前		2							
領 域 別 基 幹 科 目	English Workshop(初級)	1・2前・後		1		1					
	English Workshop(中級) I	1・2前		1							
	English Workshop(中級) II	1・2後		1							
	English Workshop(上級) I	3・4前		1							
	English Workshop(上級) II	3・4後		1							
	翻訳入門	2・3・4前		1							
	通訳法入門	2・3・4前		1							
領 域 別 基 幹 科 目	比較文化実習	1・2前		1		1					
	英語で学ぶ日本文化	2・3・4前・後		1		1					
	海外事情	2・3・4後		2							
	Topics in Cultural Studies A	2前		1		1					
	Topics in Cultural Studies B	2後		1		1					
	日本語学	1前		2							
	外国語演習 I	2・3・4前		1		1					
	外国語演習 II	2・3・4後		1		1					
	海外留学演習	2休		1		2					

領域別 発展科目	Media Skills I	3・4前		1				1			
	Media Skills II	3・4後		1				1			
	World News	3・4前・後		1				1			
	英語翻訳演習	3・4後		1							
	英語通訳演習	3・4後		1							
	Performance English	3・4前		1							
	観光ビジネス英語A	3・4前		1		1					
	観光ビジネス英語B	3・4後		1		1					
	企業英語研究	3・4後		2		1					
	World Englishes	3・4前		2							
	異文化理解論	3・4休		2							
	英語語法研究 A	3・4前		2		1					
	英語語法研究 B	3・4後		2		1					
	社会言語学	3・4前		2							
	国際関係論	3・4前		2							
	比較文学論	3・4後		2		1					
	人文地理学	3・4前		2							
	文化遺産論	3・4前		2		1					
	比較文化演習A	3・4前		1			1				
	比較文化演習B	3・4後		1			1				
	世界の歴史と文化	3・4前		2							
	日本の歴史と文化	3・4後		2			1				
	文化的アイデンティティー論	3・4前		2							
	現代社会文化論	3・4後		2							
	欧米文化論	3・4後		2		1					
	日本文化実習	2・3・4休		1							
	言語の歴史と類型	3・4後		2							
領域別 発展科目	English for Elementary School	3・4前・後		1				1			
	English for Kids I	3・4前		1				1			
	English for Kids II	3・4後		1				1			
	日英語比較論A	3・4前		2		1					
	日英語比較論B	3・4後		2		1					
	英語音声学	3・4前		2							
	日本語教育学演習A	3・4前		1							
	日本語教育学演習B	3・4後		1							
	日本語文法	2・3・4前		2		1					
	日本語音声学	2・3・4後		2							
	日本語学研究A	3・4前		2		1					
	日本語学研究B	3・4後		2							
	日本語教材論	3・4前		2							
	心理言語学	3・4前		2							
	第二言語習得論	3・4後		2							
	国際英語学演習 I	3前	1			4	1				
	国際英語学演習 II	3後	1			4					
	国際英語学演習 III	4前	1			2	2	1			
	国際英語学演習 IV	4後	1			2	1	1			
	卒業論文	4	6			2	2	1			

- (注) ・届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載いただき、届出時より変更されているものは赤字で見え消し修正いただき、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
- ・「配当年次」について、届出時に開講時期を記載する必要がなかった学部等(平成19年度届出以前)についても、届出時の状況を黒字で記載いただき、平成22年5月1日現在の状況を赤字で見え消し修正してください。

(2) 授業科目数

届出時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
26科目	66科目	0科目	92科目	26科目	66科目	0科目	92科目	
				[—]	[—]	[—]	[—]	

- (注) ・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・届出時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・届出時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

る。

該当なし

- (注) ・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「届出時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{届出時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0}$$

- (注) ・小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1)校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	短期大学部と共用 境界明示および地積更正 のため修正 (22)			
	校 舎 敷 地	24,246.51㎡ 24,701.66㎡	20,636.91㎡	0.00㎡	44,883.42㎡ 45,338.57㎡				
	運動場用地	4,187.81㎡ 4,187.00㎡	13,909.30㎡	0.00㎡	18,097.11㎡ 18,096.30㎡				
	小 計	28,434.32㎡ 28,888.66㎡	34,546.21㎡	0.00㎡	62,980.53㎡ 63,434.87㎡				
	そ の 他	50,744.85㎡ 50,190.95㎡	21,152.36㎡	0.00㎡	71,897.21㎡ 71,343.31㎡				
	合 計	79,179.17㎡ 79,079.61㎡	55,698.57㎡	0.00㎡	134,877.74㎡ 134,778.18㎡				
(2)校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学院及び短期大学部と共用 登記錯誤による更正登記 等のため修正 (22)				
	39,865.77㎡ 40,208.35㎡ (39,865.77㎡) (40,208.35㎡)	19,805.55㎡ (19,805.55㎡)	0.00㎡ (0.00 ㎡)	59,671.32㎡ 60,013.90㎡ (59,671.32㎡) (60,013.90㎡)					
(3)教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設			
		56室 53室	40室 35室	56室 52室	7室 (補助職員 0人)	2室 (補助職員 0人)			
(4)専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数		専任教員退職のため (22)		
		国際英語学科			12 +6 室				
(5)図書・設備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕	学術雑誌 〔うち外国書〕		視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点		
		冊	種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕					
	国際英語学科	40,009 [25,846] 40,200 [26,365] (38,611 [24,841]) (39,960 [26,200])	131 [104] 70 [40] 131 [104] (68 [37])	20 [20] 0 [0] (20 [20]) (0 [0])	534 625 (534) (615)	636 580 (636) (559)	0 (0)		
		計	40,009 [25,846] 40,200 [26,365] (38,611 [24,841]) (39,960 [26,200])	92 [63] 70 [40] 87 [63] (68 [37])	20 [20] 0 [0] (20 [20]) (0 [0])	534 625 (534) (615)	636 580 (636) (559)		0 (0)
(6)図 書 館		面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数			
		6,571㎡		576		470,000			
(7)体 育 館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要					
		2,752㎡		テ ニ ス コ ー ト 9 面					
(8)経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	届出学科全体 共同研究費は大学全体
		教員1人当たり研究費等	400千円	400千円	図書購入費	3,400千円	3,400千円	3,400千円	
		共 同 研 究 費 等	14,000千円	14,000千円	設備購入費	823千円	500千円	500千円	
	学生1人当たり 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		1,390千円	1,110千円	1,110千円	1,110千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要			私立大学等経常費補助金、資産運用収入、雑収入等						

(注) ・届出時の計画を設置届出書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。

- ・「(3) 教室等」「(5) 図書・設備」等について、届出時に数値を記載する必要がなかった学部等(平成20年度届出以前)については、届出時の数値の記載は不要ですが、平成22年5月1日現在の数値を赤字で記入してください。届出時に数値を記載した学部等(平成21年度届出以降)については、届出時の数値を黒字で記載いただき、平成22年5月1日現在の状況を赤字で見え消し修正してください。
- ・運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・「(5) 図書・設備」については、上段に完成年度の予定の数値を、下段には平成22年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(22)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。

4 既設大学等の状況

大 学 の 名 称	大阪樟蔭女子大学								備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 学 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	定 員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
学芸学部								大阪府東大阪市 菱屋西4丁目2番 26号	日本文化史学科：平成19 年度より学生募集停止 食物栄養学科：平成22年度より健康 栄養学科に名称変更
国文学科	4	90	—	360	学士 (国文学)	0.73	昭和24		
英米文学科	4	—	—	210	学士 (英米文学)	—	昭和24		
国際英語学科	4	70	—	70	学士 (国際英語学)	0.35	平成22		
日本文化史学科	4	—	—	—	学士 (日本文化史学)	—	平成13		
健康(食物)栄養学科	4	120	—	460	学士 (健康栄養学)	1.11	昭和24		
被服学科	4	90	—	330	学士 (被服学)	1.27	昭和24		
インテリゲンチヤ学科	4	75	—	300	学士 (インテリゲンチヤ)	0.73	平成16		
ライフ・ランニング学科	4	75	—	300	学士 (ライフ・ランニング)	0.58	平成19		
人間科学部								奈良県香芝市関屋 958番地	
心理学科	4	—	—	270	学士 (心理学)	—	平成13		心理学科：平成21年度より 学生募集停止。
児童学科	4	—	—	300	学士 (児童学)	—	平成13		児童学科：平成21年度より 学生募集停止。
人間社会学科	4	—	—	—	学士 (人間社会学)	—	平成17		人間社会学科：平成19年度 より学生募集停止。
心理学部								奈良県香芝市関屋 958番地	
臨床心理学科	4	50	—	100	学士 (心理学)	0.93	平成21		
発達教育心理学科	4	30	—	60	学士 (心理学)	0.48	平成21		
ビジネス心理学科	4	30	—	60	学士 (心理学)	0.5	平成21		
児童学科	4	150	—	300	学士 (児童学)	0.71	平成21	奈良県香芝市関屋 958番地	
大 学 の 名 称	大阪樟蔭女子大学短期大学部								備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 学 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	定 員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍	年		
人間関係科	2	—	—	—	短期大学士 (人間関係学)	—	平成3	奈良県香芝市関屋	人間関係科：平成21年度 より学生募集停止。
キャリアデザイン学科	2	100	—	200	短期大学士 (キャリアデザイン)	0.47	平成21	958番地	

(注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が、既に設置している全ての大学の学部、学部の学科、短期大学の学科及び高等専門学校の学科について、大学、短期大学又は高等専門学校ごとに、平成22年5月1日現在の状況を記入してください。

(専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。)

- ・設置届出書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。
- ・「定員超過率」には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)の記載は不要です。
- ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<学芸学部 国際英語学科>

(1) 担当教員表

届 出 時 の 計 画					変 更 状 況					備 考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専任	教授	コモリ ミナヒコ 小森 道彦 (47)	平成22年4月	Essential English E Essential English F					Essential English E Essential English F	平成23年度開講 平成23年度開講
専任	教授	サクマ タカシ 佐久間 貴士 (60)	平成22年4月	教養ゼミナールA 教養ゼミナールB 樟蔭の窓 ※	専任	教授	サクマ タカシ 佐久間 貴士 (61)	平成22年4月	教養ゼミナールA 教養ゼミナールB 樟蔭の窓 ※	
専任	教授	タカセ テルヒコ 高瀬 英彦 (65)	平成22年4月	教養ゼミナールA 教養ゼミナールB フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ	専任	教授	タカセ テルヒコ 高瀬 英彦 (66)	平成22年4月	教養ゼミナールA 教養ゼミナールB フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ	
専任	教授	ナガオ チカコ 長尾 知子 (57)	平成22年4月	教養ゼミナールA 教養ゼミナールB Elective English A	専任	教授	ナガオ チカコ 長尾 知子 (58)	平成22年4月	教養ゼミナールA 教養ゼミナールB Elective English A	平成24年度開講
専任	教授	フジサワ ヨシユキ 藤澤 良行 (54)	平成22年4月	Essential English A Essential English B	専任	教授	フジサワ ヨシユキ 藤澤 良行 (55)	平成22年4月	Essential English A Essential English B	
専任	准教授	フクダ アツシ 福田 敦志 (37)	平成22年4月	教養ゼミナールA 教養ゼミナールB 自己の探求と発見 ※	兼任	教授	タカハシ ハルコ 高橋 晴子 (62)	平成22年4月	教養ゼミナールA 教養ゼミナールB	福田准教授自己都合により退職のため担当者変更 (22)
					兼任	教授	コドイ ナオミ 小土井 直美 (54)	平成22年4月	自己の探求と発見 ※	福田准教授自己都合により退職のため担当者変更 (22)
専任	講師	アン マエダ Ann Mayeda (49)	平成22年4月	Essential English A Essential English B					Essential English A Essential English B	マエダ講師自己都合により退職 (22)
兼任	教授	カマクラ タケン 鎌倉 健 (61)	平成22年4月	経済学	兼任	教授	カマクラ タケン 鎌倉 健 (62)	平成22年4月	経済学	
兼任	教授	カワイ シュンジ 川合 春路 (61)	平成22年4月	自己の探求と発見 ※	兼任	教授	カワイ シュンジ 川合 春路 (62)	平成22年4月	自己の探求と発見 ※	
兼任	教授	キタダ アキコ 北田 明子 (67)	平成22年4月	運動と健康A 運動と健康B スポーツ実習B	兼任	講師	ハヤシイクコ 林 郁子 (53)	平成22年4月	運動と健康A 運動と健康B スポーツ実習B	時間割編成の都合で担当者変更 (22) 平成23年度開講
兼任	教授	コニシ ミズエ 小西 瑞恵 (67)	平成22年4月	女性学・女性史	専任	教授	コニシ ミズエ 小西 瑞恵 (68)	平成22年4月	女性学・女性史	記崔ミス (22)
兼任	准教授	シラカワ テツロウ 白川 哲郎 (48)	平成22年4月	樟蔭の窓 ※	兼任	准教授	シラカワ テツロウ 白川 哲郎 (49)	平成22年4月	樟蔭の窓 ※	
兼任	教授	タカハシ ハルコ 高橋 晴子 (61)	平成22年4月	樟蔭の窓 ※	兼任	教授	タカハシ ハルコ 高橋 晴子 (62)	平成22年4月	樟蔭の窓 ※	
兼任	教授	タハラ ヒロシ 田原 広史 (49)	平成22年4月	言語学	兼任	教授	タハラ ヒロシ 田原 広史 (50)	平成22年4月	言語学	
兼任	教授	ナカ ヒデカズ 仲 秀和 (61)	平成22年4月	文学	兼任	教授	ナカ ヒデカズ 仲 秀和 (62)	平成22年4月	文学	
					専任	教授	タカセ テルヒコ 高瀬 英彦 (66)	平成22年4月	文学	担当者追加 (22)
兼任	教授	ナガノ ミツロウ 永野 光朗 (51)	平成22年4月	現代企業論					現代企業論	平成23年度開講
兼任	教授	ムラサキ ヒロト 村澤 博人 (62)	平成22年4月	樟蔭の窓 ※					樟蔭の窓 ※	村澤教授死亡のため担当せず (22)
兼任	教授	モリノシ マユミ 森西 真弓 (54)	平成22年4月	芸術と鑑賞	兼任	教授	トクナガ マサオ 徳永 正直 (59)	平成22年4月	芸術と鑑賞	時間割編成の都合で担当者変更 (22)
兼任	准教授	カイハラ トシオ 飼原 壽夫 (54)	平成22年4月	情報と人間 数学的思考法 電子社会とネットワーク 情報処理A 情報処理B	兼任	講師	トリタニ ヨシフミ 鳥谷 善史 (45)	平成22年4月	情報と人間	時間割編成の都合で担当者変更 (22)
					兼任	准教授	カイハラ トシオ 飼原 壽夫 (55)	平成22年4月	数学的思考法 電子社会とネットワーク 情報処理A 情報処理B	平成23年度開講

届 出 時 の 計 画					変 更 状 況					備 考
専任教員・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任教員・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	准教授	ノナカ リョウ 野中 亮 (41)	平成22年4月	自己の探求と発見 ※ 地域と子育て支援 子育て支援実践	兼任	准教授	ノナカ リョウ 野中 亮 (42)	平成22年4月	自己の探求と発見 ※ 地域と子育て支援 子育て支援実践	平成23年度以降開講
兼任	准教授	ハギワラ マサヤ 萩原 雅也 (52)	平成22年4月	ボランティア活動論	兼任	准教授	ハギワラ マサヤ 萩原 雅也 (53)	平成22年4月	ボランティア活動論	
兼任	講師	アサイ オサム 浅井 修 (67)	平成22年4月	スポーツ実習A					スポーツ実習A	浅井教授自己都合により退職、平成23年度開講
兼任	講師	イクタ キョウスケ 生田 享介 (40)	平成22年4月	生命科学	兼任	講師	イクタ キョウスケ 生田 享介 (41)	平成22年4月	生命科学	
兼任	講師	イチムラ トシノブ 市村 俊信 (44)	平成22年4月	美術史	兼任	講師	イチムラ トシノブ 市村 俊信 (45)	平成22年4月	美術史	
兼任	講師	イワイ ケンイチ 岩井 憲一 (43)	平成22年4月	情報とメディア	兼任	講師	イワイ ケンイチ 岩井 憲一 (44)	平成22年4月	情報とメディア	
兼任	講師	イワサキ トモユキ 岩崎 知之 (48)	平成22年4月	Essential English C Essential English D					Essential English C Essential English D	クラス数を減らした為、担当者変更 (22)
兼任	講師	オオタ スミ 太田 純 (46)	平成22年4月	Essential English E Essential English F					Essential English E Essential English F	平成23年度開講
兼任	講師	カイ 甲斐 浩一 (46)	平成22年4月	ドイツ語 I ドイツ語 II	兼任	講師	カイ 甲斐 浩一 (47)	平成22年4月	ドイツ語 I ドイツ語 II	
兼任	講師	カワラヤ トシオ 瓦家 敏男 (69)	平成22年4月	科学技術論 環境問題	兼任	講師	カワラヤ トシオ 瓦家 敏男 (70)	平成22年4月	科学技術論 環境問題	
兼任	講師	コジマ イッセイ 小島 一生 (31)	平成22年4月	政治学					政治学	担当者自己都合により退職 (22)
兼任	講師	コジマ キョウコ 小島 京子 (61)	平成22年4月	食育一食と健康一	兼任	講師	ミナミ アケミ 南 明美 (55)	平成22年4月	食育一食と健康一	担当者自己都合により退職で担当者変更 (22)
兼任	講師	コンドウ マサキ 近藤 正基 (34)	平成22年4月	政治学	兼任	講師	コンドウ マサキ 近藤 正基 (35)	平成22年4月	政治学	
兼任	講師	サワダ ユカ 澤田 ゆか (47)	平成22年4月	情報処理基礎A 情報処理基礎B	兼任	講師	スミダ 角田 ゆみ (45)	平成22年4月	情報処理基礎A 情報処理基礎B	時間割編成の都合で担当者変更 (22)
兼任	講師	スギモト セツコ 杉本 節子 (62)	平成22年4月	人権と福祉	兼任	講師	スギモト セツコ 杉本 節子 (63)	平成22年4月	人権と福祉	
兼任	講師	スミモト 元美 住友 元美 (40)	平成22年4月	樟蔭の窓 ※	兼任	講師	スミモト 元美 住友 元美 (41)	平成22年4月	樟蔭の窓 ※	
兼任	講師	タニガキ イタオ 谷垣 伊太雄 (71)	平成22年4月	樟蔭の窓 ※	兼任	教授	タニガキ イタオ 谷垣 伊太雄 (72)	平成22年4月	樟蔭の窓 ※	
兼任	講師	チダ アイ 千田 愛 (33)	平成22年4月	Essential English C Essential English D	兼任	講師	チダ アイ 千田 愛 (34)	平成22年4月	Essential English C Essential English D	
兼任	講師	チャソノ ヨウイチ 茶園 陽一 (36)	平成22年4月	哲学 倫理学 宗教学	兼任	講師	アサノ リョウジ 浅野 遼二 (69)	平成22年4月	哲学 倫理学	担当者自己都合により退職で担当者変更 (22)
兼任	講師	トクナガ マサナオ 徳永 正直 (58)	平成22年4月	自己の探求と発見 ※	兼任	講師	イクシマ ヒロコ 生島 弘子 (29)	平成22年4月	宗教学	担当者自己都合により退職で担当者変更 (22)
兼任	講師	ドビ ユタカ 土肥 豊 (60)	平成22年4月	社会学	兼任	准教授	ネモト マコミ 根本 真弓 (51)	平成22年4月	自己の探求と発見 ※	徳永教授学長就任のため担当者変更 (22)
兼任	講師	トビタニ シンファミ 鳥谷 善史 (44)	平成22年4月	言語学	兼任	講師	ドビ ユタカ 土肥 豊 (61)	平成22年4月	社会学	
兼任	講師	ナカオ シュウイチ 中尾 秀一 (44)	平成22年4月	国際社会と平和	兼任	講師	トビタニ シンファミ 鳥谷 善史 (45)	平成22年4月	言語学	
兼任	講師	ナカノ カナエ 中野 香苗 (28)	平成22年4月	地域と子育て支援 子育て支援実践	兼任	講師	ナカオ シュウイチ 中尾 秀一 (45)	平成22年4月	国際社会と平和	
兼任	講師	ニシキ タダシ 西木 正 (58)	平成22年4月	マスコミ論					地域と子育て支援 子育て支援実践	平成23年度以降開講
兼任	講師	ハタ リツエ 畑 律江 (52)	平成22年4月	マスコミ論	兼任	講師	ニシキ タダシ 西木 正 (58)	平成22年4月	マスコミ論	担当者自己都合により退職で担当者変更 (22)

届 出 時 の 計 画					変 更 状 況					備 考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	ハク シュウセキ 白 秀石 (53)	平成22年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ	兼任	講師	ハク シュウセキ 白 秀石 (54)	平成22年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ	
兼任	講師	ヒガシウラナオト 東浦 直人 (45)	平成22年4月	現代社会と心の健康	兼任	講師	クサカ ノリコ 日下 紀子 (44)	平成22年4月	現代社会と心の健康	担当者自己都合により退職で 担当者変更 (22)
兼任	講師	フジイ コウノスケ 藤井 幸之助 (49)	平成22年4月	朝鮮語Ⅰ 朝鮮語Ⅱ	兼任	講師	フジイ コウノスケ 藤井 幸之助 (50)	平成22年4月	朝鮮語Ⅰ 朝鮮語Ⅱ	
兼任	講師	フジワラ モトコ 藤原 素子 (49)	平成22年4月	女性と健康	兼任	講師	ツボウチ シンジ 坪内 伸司 (52)	平成22年4月	女性と健康	担当者自己都合により退職で 担当者変更 (22)
兼任	講師	マ キカン 馬 紀環 (59)	平成22年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ	兼任	講師	マ キカン 馬 紀環 (60)	平成22年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ	
兼任	講師	マツダ ユウコ 松田 祐子 (57)	平成22年4月	歴史学	兼任	講師	マツダ ユウコ 松田 祐子 (58)	平成22年4月	歴史学	
兼任	講師	マツナガ 松永 あゆみ (50)	平成22年4月	文化人類学	兼任	講師	マツナガ 松永 あゆみ (51)	平成22年4月	文化人類学	
兼任	講師	ミナミ トモコ 南 智子 (48)	平成22年4月	情報処理基礎A 情報処理基礎B					情報処理基礎A 情報処理基礎B	クラス数を減らした為、担当 者変更 (22)
兼任	講師	ミツ ヒトシ 三輪 仁 (38)	平成22年4月	経済学	兼任	講師	イケジマ ヨシフミ 池島 祥文 (28)	平成22年4月	経済学	担当者自己都合により退職で 担当者変更 (22)
兼任	講師	モン マサヒロ 門 正博 (55)	平成22年4月	自然の原理 宇宙の始まりと地球の未 来	兼任	講師	モン マサヒロ 門 正博 (56)	平成22年4月	自然の原理 宇宙の始まりと地球の未 来	
兼任	講師	ヤマシロ タカシゲ 山城 貴茂 (38)	平成22年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ	兼任	講師	ヤマシロ タカシゲ 山城 貴茂 (39)	平成22年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ	
兼任	講師	ワタナベ 渡邊 みのぶ (45)	平成22年4月	日本国憲法 法律学	兼任	講師	ワタナベ 渡邊 みのぶ (46)	平成22年4月	日本国憲法 法律学	
兼任	講師	ファーガス オドワイヤー Fergus O'Dwyer (33)	平成22年4月	Elective English B					Elective English B	平成24年度開講
兼任	講師	ルイス レイノルズ Lewis Reynolds (34)	平成22年4月	Elective English D					Elective English D	平成24年度開講
兼任	講師	ミチ サキ Michi Saki (36)	平成22年4月	Elective English C					Elective English C	平成24年度開講

届 出 時 の 計 画					変 更 状 況					備 考	
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名		
専任	教授	アリタ セツコ 有田 節子 (48)	平成22年4月	言語学概論 日本語教育学概論	専任	教授	アリタ セツコ 有田 節子 (49)	平成22年4月	言語学概論 日本語教育学概論		
				国際教養入門 ※	専任	教授	フジサワ ヨシユキ 藤澤 良行 (55)	平成22年4月	国際教養入門	有田教授自己都合により担当者 変更 (22)	
				日本語文法 日本語学研究A 国際英語学演習 I 国際英語学演習 II					日本語文法 日本語学研究A 国際英語学演習 I 国際英語学演習 II	平成23年度開講 平成24年度開講 平成24年度開講 平成24年度開講	
専任	教授	アンドウ キミト 安藤 公仁 (59)	平成22年4月	English Workshop(初級)	専任	教授	アンドウ キミト 安藤 公仁 (60)	平成22年4月	English Workshop(初級)		
専任	教授 (国 際英 語学 科長)	カシノ ケンジ 柏野 健次 (61)	平成22年4月	国際英語学入門 ※ 英語学概論B 英語語法研究 A 英語語法研究 B 国際英語学演習 I 国際英語学演習 II					国際英語学入門 英語学概論B 英語語法研究 A 英語語法研究 B 国際英語学演習 I 国際英語学演習 II	柏野教授自己都合により退職 (22)	
				英語学概論A	専任	教授	コモリ ミチヒコ 小森 道彦 (48)	平成22年4月	英語学概論A	柏野教授自己都合により退職の ため担当者変更 (22)	
専任	教授	コモリ ミチヒコ 小森 道彦 (47)	平成22年4月	国際英語学入門 ※	専任	教授	コモリ ミチヒコ 小森 道彦 (48)	平成22年4月	国際英語学入門		
				777777・リーディング A 777777・リーディング B	兼任	講師	ニシタニ コウヘイ 西谷 工平 (30)	平成22年4月	777777・リーディング A 777777・リーディング B	クラス数を減らし担当者変更 (22)	
				グラー/ライティング A グラー/ライティング B					グラー/ライティング A グラー/ライティング B	クラス数を減らした為、担当者 せず (22)	
				日英語比較論A 日英語比較論B 国際英語学演習III 国際英語学演習IV					日英語比較論A 日英語比較論B 国際英語学演習III 国際英語学演習IV	平成24年度開講 平成24年度開講 平成25年度開講 平成25年度開講	
専任	教授	サクマ タカシ 佐久間 貴士 (60)	平成22年4月	文化遺産論					文化遺産論	平成24年度開講	
専任	教授	タカセ テルヒコ 高瀬 英彦 (65)	平成22年4月	外国語演習 I 外国語演習 II 欧米文化論					外国語演習 I 外国語演習 II 欧米文化論	平成23年度開講 平成23年度開講 平成24年度開講	
専任	教授	タケダ マサコ 武田 雅子 (64)	平成22年4月	英米文学概論A 比較文化実習	専任	教授	タケダ マサコ 武田 雅子 (65)	平成22年4月	英米文学概論A 比較文化実習		
				大学入門セミナー	専任	教授	タカセ テルヒコ 高瀬 英彦 (66)	平成22年4月	大学入門セミナー	武田教授自己都合により担当者 変更 (22)	
				英語で学ぶ日本文化 海外留学演習 比較文学論 国際英語学演習 I 国際英語学演習 II					英語で学ぶ日本文化 海外留学演習 比較文学論 国際英語学演習 I 国際英語学演習 II	平成23年度開講 平成23年度開講 平成24年度開講 平成24年度開講 平成24年度開講	
専任	教授	ナガオ テカコ 長尾 知子 (57)	平成22年4月	観光ビジネス英語A 観光ビジネス英語B					観光ビジネス英語A 観光ビジネス英語B	平成24年度開講 平成24年度開講	
専任	教授	フジサワ ヨシユキ 藤澤 良行 (54)	平成22年4月	海外留学演習 企業英語研究 国際英語学演習III 国際英語学演習IV					海外留学演習 企業英語研究 国際英語学演習III 国際英語学演習IV	平成23年度開講 平成24年度開講 平成25年度開講 平成25年度開講	
				777777・リーディング A 777777・リーディング B					777777・リーディング A 777777・リーディング B	クラス数を減らし担当せず (22)	
	教授	ボンニー ヨネダ Bonnie Yoneda (61)	平成22年4月	オール・コミュニケーションI A オール・コミュニケーションI B	専任	教授	ボンニー ヨネダ Bonnie Yoneda (62)	平成22年4月	オール・コミュニケーションI A オール・コミュニケーションI B		
				上級オール・コミュニケーションA 上級オール・コミュニケーションB Topics in Cultural Studies A Topics in Cultural Studies B 国際英語学演習 I 国際英語学演習 II					上級オール・コミュニケーションA 上級オール・コミュニケーションB Topics in Cultural Studies A Topics in Cultural Studies B 国際英語学演習 I 国際英語学演習 II	平成24年度開講 平成24年度開講 平成23年度開講 平成23年度開講 平成24年度開講 平成24年度開講	

届 出 時 の 計 画					変 更 状 況					備 考
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専任	准教授	フクダ アツシ 福田 敦志 (37)	平成22年4月	大学入門セミナー					大学入門セミナー	福田准教授自己都合により退職 (22)
専任	准教授	ホリ ユタカ 堀 裕 (41)	平成22年4月	大学入門セミナー 国際教養入門 ※ 比較文化学概論 比較文化演習 A ※ 比較文化演習 B ※ 日本の歴史と文化 国際英語学演習 I 国際英語学演習 III					大学入門セミナー 国際教養入門 比較文化学概論 比較文化演習 A ※ 比較文化演習 B ※ 日本の歴史と文化 国際英語学演習 I 国際英語学演習 III	堀准教授自己都合により退職 (22) 堀准教授自己都合により退職の ため担当者変更 (22)
専任	准教授	Donald Kaduhr ドナルド カドゥアー (58)	平成22年4月	オール・コミュニケーション I A オール・コミュニケーション I B 上級オール・コミュニケーション A 上級オール・コミュニケーション B エクステンジブ・リーディング A エクステンジブ・リーディング B 国際英語学演習 III 国際英語学演習 IV	専任	准教授	Donald Kaduhr ドナルド カドゥアー (59)	平成22年4月	オール・コミュニケーション I A オール・コミュニケーション I B 上級オール・コミュニケーション A 上級オール・コミュニケーション B エクステンジブ・リーディング A エクステンジブ・リーディング B 国際英語学演習 III 国際英語学演習 IV	
専任	講師	ブライアン ダン Brian Dunne (46)	平成22年4月	上級ライティング A 上級ライティング B					上級ライティング A 上級ライティング B	平成24年度開講 平成24年度開講
専任	講師	Ann Mayeda アン マエダ (49)	平成22年4月	Media Skills I Media Skills II English for Elementary School English for Kids I English for Kids II 国際英語学演習 III 国際英語学演習 IV					Media Skills I Media Skills II English for Elementary School English for Kids I English for Kids II 国際英語学演習 III 国際英語学演習 IV	平成24年度開講 平成24年度開講 平成24年度開講 平成24年度開講 平成24年度開講 平成24年度開講 平成25年度開講 平成25年度開講
専任	講師	Jason Moser ジャイソン モーザー (39)	平成22年4月	World News					World News	平成24年度開講
兼任	教授	川瀬 トヨコ 豊子 (59)	平成22年4月	世界の歴史と文化 国際英語学演習 II 国際英語学演習 IV					世界の歴史と文化 国際英語学演習 II 国際英語学演習 IV	平成24年度開講 平成24年度開講 平成25年度開講
兼任	准教授	川上 正浩 カワカミ マサヒロ (46)	平成22年4月	心理言語学					心理言語学	平成24年度開講
兼任	准教授	白川 哲郎 シらかわ テツロウ (48)	平成22年4月	文化的アイデンティティー論					文化的アイデンティティー論	平成24年度開講
兼任	講師	稲垣 和也 イナガキ カズヤ (30)	平成22年4月	World Englishes 英語音声学					World Englishes 英語音声学	平成24年度開講 平成24年度開講
兼任	講師	岩崎 知之 イワサキ トモユキ (48)	平成22年4月	グラーマーライティング A グラーマーライティング B					グラーマーライティング A グラーマーライティング B	クラス数を減らした為、担当せ ず (22)
兼任	講師	今村 隆男 イマムラ タカオ (51)	平成22年4月	英米文学概論 B 翻訳入門 英語翻訳演習					英米文学概論 B 翻訳入門 英語翻訳演習	平成23年度開講 平成23年度開講 平成24年度開講
兼任	講師	内田 聖二 ウチダ セイジ (61)	平成22年4月	エッセイ・ライティング A エッセイ・ライティング B 第二言語習得論					エッセイ・ライティング A エッセイ・ライティング B 第二言語習得論	平成23年度開講 平成23年度開講 平成24年度開講
兼任	講師	大崎 紀子 オオサキ ノリコ (49)	平成22年4月	大学入門セミナー					大学入門セミナー	クラス数を減らした為、担当せ ず (22)
兼任	講師	太田 純 オオタ スミ (46)	平成22年4月	English Workshop(上級) I English Workshop(上級) II					English Workshop(上級) I English Workshop(上級) II	平成24年度開講 平成24年度開講
兼任	講師	荻野 恒利 オギノ ツオシ (62)	平成22年4月	日本文化実習					日本文化実習	平成23年度開講
兼任	講師	北川 千穂 キタガワ チホ (47)	平成22年4月	海外事情 Performance English					海外事情 Performance English	平成23年度開講 平成24年度開講
兼任	講師	衣畑 智秀 キヌハタ トモヒデ (34)	平成22年4月	日本語学 日本語学研究B	兼任	講師	キヌハタ トモヒデ 衣畑 智秀 (35)	平成22年4月	日本語学 日本語学研究B	 平成24年度開講
兼任	講師	金 京愛 キム キョンエ (36)	平成22年4月	外国語演習 I 外国語演習 II					外国語演習 I 外国語演習 II	平成23年度開講 平成23年度開講
兼任	講師	小林 明美 コバヤシ アケミ (70)	平成22年4月	日本語教授法 日本語教育学演習 A 日本語教育学演習 B 日本語教材論					日本語教授法 日本語教育学演習 A 日本語教育学演習 B 日本語教材論	平成23年度開講 平成24年度開講 平成24年度開講 平成24年度開講

届 出 時 の 計 画					変 更 状 況					備 考
専任教員・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任教員・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	サカノ ユウスケ 阪野 祐介 (34)	平成22年4月	人文地理学					人文地理学	平成24年度開講
兼任	講師	タナカ マサコ 田中 雅子 (45)	平成22年4月	English Workshop(中級) I English Workshop(中級) II	兼任	講師	タナカ マサコ 田中 雅子 (46)	平成22年4月	English Workshop(中級) I English Workshop(中級) II	
兼任	講師	チダ アイ 千田 愛 (33)	平成22年4月	グ'ラマー/ライティング' A グ'ラマー/ライティング' B	兼任	講師	チダ アイ 千田 愛 (34)	平成22年4月	グ'ラマー/ライティング' A グ'ラマー/ライティング' B	
兼任	講師	ドウラ ユカリ 堂村 由香里 (50)	平成22年4月	エッセイ・ライティング' A エッセイ・ライティング' B					エッセイ・ライティング' A エッセイ・ライティング' B	平成23年度開講 平成23年度開講
兼任	講師	ナカモト ゴウジ 中本 剛二 (38)	平成22年4月	現代社会文化論					現代社会文化論	平成24年度開講
兼任	講師	ニシタニ コウヘイ 西谷 工平 (29)	平成22年4月	クロス・リーディング' A クロス・リーディング' B					クロス・リーディング' A クロス・リーディング' B	平成23年度開講 平成23年度開講
兼任	講師	ホンダ アヤ 本多 彩 (32)	平成22年4月	比較文化演習 A ※ 比較文化演習 B ※					比較文化演習 A ※ 比較文化演習 B ※	平成24年度開講 平成24年度開講
兼任	講師	マツナガ 松永 あゆみ (50)	平成22年4月	通訳法入門					通訳法入門	平成23年度開講
兼任	講師	ミナソノ 南津 ヨシヒロ 佳広 (31)	平成22年4月	英語通訳演習					英語通訳演習	平成24年度開講
兼任	講師	ヤマト シゲミ 大和 シゲミ (42)	平成22年4月	社会言語学 日本語音声学					社会言語学 日本語音声学	平成24年度開講 平成23年度開講
兼任	講師	ヤマモト ナオコ 山本 尚子 (29)	平成22年4月	クロス・リーディング' A クロス・リーディング' B					クロス・リーディング' A クロス・リーディング' B	平成23年度開講 平成23年度開講
				アクティブ・リーディング' A アクティブ・リーディング' B					アクティブ・リーディング' A アクティブ・リーディング' B	クラス数を減らした為、担当せず (22)
兼任	講師	シモン グジェラク Szymon Grzelak (38)	平成22年4月	言語の歴史と類型					言語の歴史と類型	平成24年度開講
兼任	講師	ステイブン ニシダ Steven Nishida (36)	平成22年4月	オール・コミュニケーション2 A オール・コミュニケーション2 B 上級ライティング' A 上級ライティング' B					オール・コミュニケーション2 A オール・コミュニケーション2 B 上級ライティング' A 上級ライティング' B	平成23年度開講 平成23年度開講 平成24年度開講 平成24年度開講
兼任	講師	アルベルト マルティン Alberto Martin (27)	平成22年4月	外国語演習 I 外国語演習 II					外国語演習 I 外国語演習 II	平成23年度開講 平成23年度開講
兼任	講師	ラモン サントス Ramon Santos (43)	平成22年4月	オール・コミュニケーション2 A オール・コミュニケーション2 B 上級ライティング' A 上級ライティング' B					オール・コミュニケーション2 A オール・コミュニケーション2 B 上級ライティング' A 上級ライティング' B	平成23年度開講 平成23年度開講 平成24年度開講 平成24年度開講
兼任	講師	マイケル Michael サロヴァーラ Salovaara (67)	平成22年4月	上級オール・コミュニケーション A 上級オール・コミュニケーション B エクステンション・リーディング' A エクステンション・リーディング' B					上級オール・コミュニケーション A 上級オール・コミュニケーション B エクステンション・リーディング' A エクステンション・リーディング' B	平成24年度開講 平成24年度開講 平成24年度開講 平成24年度開講
兼任	講師	コルネーエ Korneeva ヴァスヴェストラナ Svetlana (33)	平成22年4月	異文化理解論					異文化理解論	平成24年度開講

(注)・設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。

なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈表題〉を「共通」とし、表を分けて作成してください。

- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
- ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
- ・ 年齢は、就任年度に関わりなく、「届出時の計画」には開設時現在の満年齢を、「変更状況」には平成22年5月1日現在の満年齢を記入してください。
- ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」,「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。

5 教員組織の状況

＜学芸学部 国際英語学科＞

（2）専任教員数

届 出 時 の 計 画						変 更 状 況						備 考
教 授	准教授	講 師	助 教	計	助 手	教 授	准教授	講 師	助 教	計	助 手	
10	3	3	0	16	0	9	1	2	0	12	0	
(10)	(3)	(3)	(0)	(16)	(0)	[△1]	[△2]	[△1]	[0]	[△4]	[0]	

（注）・「届出時の計画」には、届出時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成22年5月1日現在（就任予定の者を含む）の状況を記入するとともに、[]内に届出時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

（3）専任教員辞任等の理由

番 号	職 位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1	教授	柏野 健次	本人の事情による退職のため辞任
2	准教授	福田 敦志	本人の事情による退職のため辞任
3	准教授	堀 裕	本人の事情による退職のため辞任
4	講師	Ann Mayeda	本人の事情による退職のため辞任

（注）・届出時の計画からの専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。

（4）専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

届出時の専任教員について、4名が本人の事情による退職のため辞任となっているが、教育上学生の不利益とならないように科目担当者の交代等により対応している。交代した専任教員については、大学案内や学生便覧、ホームページ、ガイダンス等にて在職専任教員を明示し、周知を図っている。

（注）・上記（3）の教員の辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
	該当なし		

- (注) ・「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料を添付してください。
- ・ 入学定員超過に係る留意事項への履行状況については、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

る。

7 その他全般的事項

<学芸学部 国際英語学科>

(1) 設置計画変更事項等

届 出 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど

- (注) ・ 1～6の項目により記入した事項以外で、届出時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置届出書の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

本学では学長の下に平成19年よりFDを推進する部署として教育開発機構を設立した。その下部の部会として教育実践部会・ジェネリックスキル教育部会・情操教育部会・マナー教育部会を設置している。平成22年度には、部会の見直し・構成員の改選が行われ以下の19年度以降に取組んできた活動を継承・発展させる予定である。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

各部会は原則月1回開催

c 委員会の審議事項等

本学の教育内容、教育方法等の開発に関する事項について

② 実施状況

a 実施内容

- ・ FDサロン
- ・ 授業研究会
- ・ 授業改善のためのアンケートの実施及び結果分析、フィードバック
- ・ 教職員による相互の授業参観(授業Open Week)実施
- ・ FD活動報告のためのNewsletter 作成及び発行
- ・ 特定の授業公開と授業研究会
- ・ 新任教員のための研修会 等

b 実施方法

- ・ FDサロン（月1回授業終了後、サロン形式で話し合い）
- ・ 授業研究会（毎月テーマを決め、学科で話し合い*20年度実施）
- ・ 授業改善のためのアンケート（年2回実施）の実施及び結果分析、フィードバック
- ・ 授業参観(授業Open Week)実施（約3週間の期間に授業見学を実施、年2回Open Weekを実施）
- ・ 年4回の特定の授業公開と終了後授業担当者と参観者による授業研究会を実施

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・ Open Weekにおける教員間の話し合いの結果を踏まえた授業改善の取り組みを報告
- ・ 授業改善のためのアンケート結果を総括し冊子として全教員に配布

- (注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
- 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

・・・別紙のとおり

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・平成21年10月1日 公表

b 公表方法

- ・自己点検・評価報告書を刊行し、他大学、地方自治体等の公的機関に配布
- ・在学生で希望の者には配布し、図書館にも配架

③ 認証評価を受ける計画

・平成21年度に評価機関（日本高等教育評価機構）の評価を受け「認定」を受けた。

(注) ・ 届出時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

別紙

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

◇ 総括評価・所見

設置の趣旨・目的等が活かされるよう、設置計画どおり、学芸学部国際英語学科を開設し、充実した教育研究活動を行い、その水準を一層向上させるため、学科内、関係部局、各委員会等において検討を行っている。

また、設置計画における設置の趣旨・目的に関する自己点検・評価の実質的な実施に向けて、準備を進めている。

◇ 設置計画の達成状況

○ 教育課程の養成の考え方及び特色

教育課程の養成の考え方及び特色に基づき、設置計画に沿って、授業科目を開講した。

○ 教員組織の編成の考え方及び特色

教員組織の編成の考え方及び特色に基づき、教員組織を編成している。

○ 教育方法、履修指導方法及び卒業要件

オリエンテーションや履修ガイダンスの実施計画の策定及び講義要項の作成を行うとともに、実質的な教育指導体制について検討を行った。

○ 施設、設備等の整備計画

施設、設備等の整備計画に基づき、施設、設備等の拡充を行った。

○ 入学者選抜の概要

入学者選抜の概要に基づき、入学者選抜を行い、設置計画どおり、入学生の受け入れを行った。

○ 自己点検・評価

自己点検・評価委員会にて、全学的な自己点検・評価作業を行い、平成21年度に報告書を作成し製本を行った。

○ 情報の提供

教育研究上の理念や目的、教育課程、授業科目、入学者選抜、教育研究環境、学生支援等について、大学案内やホームページ等にて情報の提供を行った。

○ 教員の資質の維持向上の方策

教員の資質の維持向上にむけて、教育開発機構に教育実践部会を設置し、具体的な検討を行った。